

### 物価高騰重点支援給付金家計急変分申請書

赤穂市長 宛

記入例

誓約・同意事項(裏面)を確認し、世帯主の方を申請者としてください。誓約・同意の上、申請します。

#### 1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
アコウ タロウ 赤穂 太郎	男 女	大正 昭和 平成 ●年 ▲月 ■日	赤穂市〇〇町〇〇-〇 電話 ●●●(▲▲▲▲)■●●■

#### 2. 申請者が属する世帯の状況

氏名	性別	個人番号		令和6年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R6.1以降 家計急変が あった者
		生年月日	個人番号		
1 (申請者) アコウ ハナコ 赤穂 花子	本人 妻	大	住民税均等割非課税水準相当まで家計急変があった者に○を記入してください。	〇〇県〇△市〇〇町〇〇〇	
3 申請者が属する 世帯の方全員を 記入してください。		大・昭・平・令		現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる方は、令和6年1月1日時点の住所を記入してください。	
4		大・昭・平・令			
5		大・昭・平・令			

#### 3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者名義の口座) ※長期間入金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類(通帳見開きページ又はキャッシュカードの写し)を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) (※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。)
●▲■ 1銀行 5農協 2金庫 6漁協 3信組 7信漁連 4信連	赤穂 本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座	1 2 3 4 5 6 7	アコウ タロウ 赤穂 太郎
ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は) ※欄にご記入ください。 ※		通帳番号 (右詰めでご記入ください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上又はキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。				

(注) 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、赤穂市 社会福祉課 臨時特別給付金担当(電話0791-43-6982)までお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

物価高騰重点支援給付金(以下「給付金」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 給付金の支給対象となるには、以下の要件を全て満たす必要があります。

- ア 世帯の全員が、令和6年度住民税非課税水準相当である。  
イ 世帯の全員が、令和6年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。  
(注)住民税における取扱いとして、税法上の扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。  
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- 既に本給付金の支給を受けた世帯ではありません。
- 給付金(家計急変世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- この申請書は、支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- 支給決定をした後、申請書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和7年5月31日までに、市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
- 給付金の支給後、申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

- 『物価高騰重点支援給付金 家計急変分申請書』(本書)  
※ 必要事項をご記入ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)
- 『任意の1か月の収入の状況を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の個人番号カード(表面)、運転免許証、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の世帯の状況を確認できる戸籍謄本、住民票等の写し(コピー)をご用意ください。
- 令和6年1月1日以降、複数回、転居した方の場合 『戸籍の附表の写し(コピー)』
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 通帳見開きページやキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写しをご用意ください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ● 年 ▲ 月 ■ 日

申請者氏名

赤穂 太郎